

章・項	頁	改正前		改正後	
		該当箇所	該当箇所	該当箇所	該当箇所
		用いて拡張することができます。拡張は、定義された目次の最下位レベルでなされが、絶対に必要な場合に限つて行うこと。 <u>本付録の「eDTD タグ要素の拡張に関する説明」の章を参照のこと。</u>	用いて拡張することができます。拡張は、定義された目次の最下位レベルでのみ追加されるべきである。 <u>ノード拡張は推奨されず、絶対に必要な場合に限つて行うこと。ノード拡張の使用の前に地域ガイドランスを参照すること。本付録の「XML eDTD DTD の拡張に関する説明」の章を参照のこと(例6-5)。</u>	用いて拡張することができます。拡張は、定義された目次の最下位レベルでのみ追加されるべきである。 <u>ノード拡張は推奨されず、絶対に必要な場合に限つて行うこと。ノード拡張の使用の前に地域ガイドランスを参照すること。本付録の「XML eDTD DTD の拡張に関する説明」の章を参照のこと(例6-5)。</u>	用いて拡張することができます。拡張は、定義された目次の最下位レベルでのみ追加されるべきである。 <u>ノード拡張は推奨されず、絶対に必要な場合に限つて行うこと。ノード拡張の使用の前に地域ガイドランスを参照すること。本付録の「XML eDTD DTD の拡張に関する説明」の章を参照のこと(例6-5)。</u>
ID	id403	XML インスタンス内のこの場所に対する固有の識別子	id403 (注: このレベルにおいて、ID_は任意であり、適用する場合、インデックスタグのナビゲーションを可能にする。)	XML インスタンス内のこの場所に対する固有の識別子	(注: このレベルにおいて、ID_は任意である)
xml:1 ang	en	申請の本セクション全体の言語。ISO-639 規格の言語略語。	申請の本セクション全体の言語。ISO-639 規格の言語略語。	申請の本セクション全体の言語。ISO-639 規格の言語略語。	申請の本セクション全体の言語。ISO-639 規格の言語略語。

章・項	頁	改正前		該当箇所	該当箇所	改正後
		該当箇所	該当箇所			
		<leaf>	1つのリーフは1つのファイルに対応する。親の目次タグに対し、1つまたは複数のリーフ要素を提出できる。		<leaf>	リーフ要素はファイルへの参照である。1つの目次要素のなかで1つまたは複数のリーフ要素を宣言できる。
		appli catio n-ver sion	本ファイルの作成に使用したPDF 1.3 アプリケーション・ソフトウェアのバージョン	appli catio n-ver sion	当該ファイルの作成に使用したソフトウェアのアプリケーションにより発生したファイルフォーマットのバージョンである。	PDF 1.4
		font- library	文書作成時に使用したフォントまたはフォント・ライブラリの市販名称	font- library	今後の使用に備える。	
		ID	XML インスタンス内における、このファイル固有の識別子。リーフ ID は文字列ではじめなければならない。	ID	ID 属性は XML 文書内であるものから別のものを参照するためには、申請において一意的なものである。 XML ID の値は英字またはアンダースコアで始まる。申請者が数字のみを用いる内は、W3C 部 ID 生成ツールを使用してのウェブサイトに生成された数字の先頭に英字またはアンダースコアを加えれば正しい ID 値となる。	d050520 注：この変数の構成に関する情報に

章・項	頁	改正前		改正後	
		該当箇所	該当箇所	該当箇所	該当箇所
		chec ksum -type	提出するファイルに対するチ クサムの値	e854d3002 c02a61fe5c be926fd97b 001	e854d300 2c02a61f e5cbe926 fd97b001
		chec ksum -type	使用したチエックサム・アル ゴリズム	MD5	chec ksum -type
		modi fiedf ile	modifiedfil e="./0001/i ndex.xml#a 1234567"	modifiedfil e="./0001/in dex.xml#/ a1234567/	modifiedfil e="./0001/in dex.xml#/ a1234567/
		modi fiedf ile	modifiedfil e="./0001/i ndex.xml#a 1234567"	modifiedfil e="./0001/in dex.xml#/ a1234567/	modifiedfil e="./0001/in dex.xml#/ a1234567/
		operat ion	「modified-file」に対して適用 されるオペレーションを示 す。有効な値は以下の通り。 このいずれか一つを選択す る。	new • new	「modified-file」に対して適用 new operation 用される実施事項を示す。有 効な値は以下の通り。このい ずれか一つを選択する。 • new

章・項	頁	改正前		該当箇所	該当箇所	改正後
		頁	該当箇所			
			<ul style="list-style-type: none"> • replace • append • delete <p>各値の意味の詳細については本付録の「オペレーシヨン属性」の節を参照。</p>		<ul style="list-style-type: none"> • replace • append • delete <p>各値の意味の詳細については本付録の「オペレーシヨン属性」の節を参照。</p>	
versi on	V23.5	報告書に対するファイル提出者の内部バージョン番号またはバージョン識別子		version	ファイルに対するファイル番号またはバージョン識別子	V23.5
xlink :actu ate		現在使用していない。		xlink :actu ate	今後の使用に備える。	
xlink :href	0000/m2/27 -clin-sum/li terature-ref erences.pdf	実際のファイルに対するポイントを提供する。ファイルに対する相対パスとファイル名を使用する。		xlink :href	実際に内容を示すファイルへの参照を提供する。 内容を示すファイルは、それについて言及するリーフ要素と同じ連番である必要があります。 ない。	0000/m2/ 27-clin-s um/literat ure-refere nces.pdf
xlink :role		現在使用していない。		xlink :role	今後の使用に備える。	
xlink :sho w		現在使用していない。		xlink :show	今後の使用に備える。	
xlink :type	simple	「simple」の固定値		xlink :type	「simple」の固定値	simple
keyw ords		現在使用していない。		keyw ords	今後の使用に備える。	

章・項	頁	改正前		改正後	
		該当箇所	該当箇所	該当箇所	該当箇所
		<title> 本要素は [leaf] と関連付けられ、提出するファイルの説明を提供する。	<title> リーフ要素の一部として、この要素にはリーフ要素から参照されるファイルの実用1234	Study Report 注：本要素の値は簡潔であること。 最長1024バイト(512文字)が推奨される。	Study Report 注：本要素の値は簡潔であること。 最長1024バイト(512文字)が推奨される。
ID		XML インスタンス内のこの場所に対する固有の識別子リーフ ID は文字列からはじめなければならない。	a1234567	XML インスタンス内のこの場所に対する固有の識別子注 1: この要素の変数のベースコアからはじめる構成に関する情報については、W3C のウェブサイト www.w3.org/TR/xml-id#processing	a1234567 注 1: この要素の変数のベースコアからはじめる構成に関する情報については、W3C のウェブサイト www.w3.org/TR/xml-id#processing

章・項	頁	改正前		改正後	
		該当箇所	該当箇所	該当箇所	該当箇所
					XML-ID 推奨事項 を参照。 注 2: こ のレベル では ID は任意で ある。
		<link-t ext>		<link-t ext>	今後の使用に備える。
		<xref>		<xref>	今後の使用に備える。
新規の申請を行う場合の手引き	Page 6-9	新規の申請を行う場合の手引き	Page 6-12	例 6-1: 新規の申請を行う場合の手引き	
新規の申請を行う場合の手引き	Page 6-9	<!DOCTYPE ectd:ectd SYSTEM "util/dtd/ich-ectd-3_2.dtd">	Page 6-12	<!DOCTYPE ectd:ectd SYSTEM "util/dtd/ich-ectd-3-x.dtd"> <?xml-stylesheet href="util/style/ectd-2-1-x.xls"?>	
新規の申請を行う場合の手引き	Page 6-9	application-version = "PDF 1.3">	Page 6-12	application-version="PDF 1.4">	
これが申請 CTD 123456 に対する初回提出であるならば、 本申請の全ファイルは ctd-123456/0000 ディレクトリおよびそれ以下のディレクトリに含まれる。	Page 6-10	これが申請 CTD 123456 に対する初回提出であるならば、 本申請の全ファイルは ctd-123456/0000 ディレクトリおよびそれ以下のディレクトリに含まれる。	Page 6-12	これが申請 CTD 123456 に対する初回提出であるならば、 本申請の全ファイルは通常 ctd-123456/0000 ディレクトリ	およびそれ以下のディレクトリに含まれる。

章・項	頁	改正前		改正後		
		該当箇所	該当箇所	該当箇所	該当箇所	
Page 6-11	複数の適応症がある場合と <m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy> <m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>要素のそれぞれ に、もう1つの属性を使用する。	Page 6-13	複数の適応症がある場合と <m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy> <m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>要素のそれぞれ に、もう1つの属性を使用する。現在これらの属性について標準的な用語の一覧は存在せず、申請者はこれらの属性の値が申請ライフルの間に容易に変更されることのないよう、慎重に表記を選ぶべきである。現在これを達成する唯一の方法は、不適切な属性値を持つたリーフ要素をすべて削除し、これらのファイルのための変更した属性値を持つ新しいリーフ要素を提供することである。申請者はこれらの属性値を変更する前に、変更が適切かどうか、またその対応方法について地域の規制当局に相談すること。	以下の方針にこの属性の使い方を示す。	以下の方針にこの属性の使い方を示す。	以下の方針にこの属性の使い方を示す。
表 6-9	Page 6-11	要素 <m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy> <m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>	属性 Indication 適応症名	説明／指図 Pain	例 Pain	
	Page 6-11	要素 <m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy> <m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>	属性 Indication 適応症名	説明／指図 Pain	例 Pain	
	Page 6-11	複数の適応症がある場合の手引き	複数の適応症を適応することに留意すること。 以下は、2つの適応症に関する情報を提出する場合のインスタンスの当該セクションの例である。	規制当局は<m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy>と <m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>タグ以下の全ての目次タグに適応症属性を適応することに留意すること。 以下は、2つの適応症(疼痛および悪心)に関する情報の提出を示すインスタンスをさらに詳細に例示している。さらに、<category>要素などの試験の概念は、<file-tag>要素を用いて、ファイルの内容の分類に沿って組み入れられる。	規制当局は<m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy>と <m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>要素以下の全ての目次要素に適応症属性を適応することに留意すること。 以下の例は、2つの適応症(疼痛および悪心)に関する情報の提出を示すインスタンスをさらに詳細に例示している。さらに、<category>要素などの試験の概念は、<file-tag>要素を用いて、ファイルの内容の分類に沿って組み入れられる。	

章・項	頁	改正前		該當箇所	該當箇所	改正後
		頁	該當箇所			
Page 6-11	Page 6-11	<!DOCTYPE ectd:ectd SYSTEM "util/dtd/ich-ectd-3_2.dtd">		Page 6-13	<!DOCTYPE ectd:ectd SYSTEM "util/dtd/ich-ectd-3-x.dtd"> <?xml-stylesheet type="text/xsl" href="util/style/ectd2-1-x.xsl"?>	
Page 6-11	Page 6-11	checksum="e854d3002c02a61fe5cb926fd973401"		Page 6-13	checksum="5aa5c0e630a700af869e4c72533fc922"	
Page 6-11	Page 6-11	checksum="e854d3002c02a61fe54be926fd973401"		Page 6-14	checksum="bde4d34dc80678a266352af450c3962"	
				Page 6-14	<m5-3-5-1-study-reports-of-controlled-clinical-studies-pertinent- to-the-claimed-indication>	
Page 6-11	Page 6-11	checksum="e854d3002c02a61fe544e926fd973401"		Page 6-14	checksum="a4529c4a257f07f8a0ec591dde854578"	
				Page 6-14	</m5-3-5-1-study-reports-of-controlled-clinical-studies-pertinent- to-the-claimed-indication>	
				Page 6-14	<m5-3-5-1-study-reports-of-controlled-clinical-studies-pertinent- to-the-claimed-indication>	

章・項	頁	改正前		改正後	
		該当箇所	該当箇所	該当箇所	該当箇所
Page 6-11	checksum="e8354d3002c02a614e54be926fd973401"	Page 6-14	checksum="c5c391594b2070a57bea66e58860efcf"	Page 6-14	<leaf ID="a123460" operation="new" xlink:type="simple"> checksum-type="md5" checksum="15faf198015f3599acabb7755c2d6b0c" xlink:href="m5/53-clin-stud-rep-535-rep-eff-safety-stud/nausea/5 351-stud-rep-contr/xyz0015/nausea-sr15.pdf" <title>nausea study report 15</title> </leaf> </m5-3-5-1-study^reports-of controlled-clinical-studies-pertinent-to-the-claimed-indication>
複数の原薬、製造業者および製剤がある場合の手引き Page 6-12	複数の原薬、製造業者および製剤がある場合の手引き	Page 6-14	例 6-4: 複数の原薬、製造業者および製剤がある場合の手引き	Page 6-14	

章・項	頁	該当箇所 改正前	該当箇所 改正後																								
Page 6-12	複数の原薬がある場合は、<m3-2-s-drug-substance>要素により、原薬名と製造業者の特有の組み合わせを提出することができます。	Page 6-14 複数の原薬がある場合は、<m3-2-s-drug-substance>要素により、原薬名と製造業者の特有の組み合わせを提出することができます。現在これらはの属性について標準的な用語の一覧は存在せず、申請者はこれらの属性の値が申請ライフサイクルの間に容易に変更されることのないよう、慎重に表記を選ばべきである。現在これを達成する唯一の方法は、不適切な属性値を持つたリーフ要素をすべて削除し、これらのファイルのための変更した属性値を持つ新しいリーフ要素を提供することである。申請者はこれらの属性値を変更する前に、変更が適切かどうか、またその対応方法について地域の規制当局に相談すること。以下の表にこの属性の使い方を示す。	該当箇所 改正後																								
表 6-10	Page 6-12 <table border="1"><thead><tr><th>要素</th><th>属性</th><th>説明／指図</th><th>例</th></tr></thead><tbody><tr><td><m3-2-s-drug-substance></td><td>Substance</td><td>1 つの原薬の名称</td><td>acetaminophen</td></tr><tr><td></td><td>Manufacturer</td><td>原薬の製造業者の名称</td><td>my supplier</td></tr></tbody></table>	要素	属性	説明／指図	例	<m3-2-s-drug-substance>	Substance	1 つの原薬の名称	acetaminophen		Manufacturer	原薬の製造業者の名称	my supplier	Page 6-14 - Page 6-15 <table border="1"><thead><tr><th>要素</th><th>属性</th><th>説明／指図</th><th>例</th></tr></thead><tbody><tr><td><m3-2-s-drug-substance></td><td>substance</td><td>1 つの原薬の名稱</td><td>Acetaminophen</td></tr><tr><td></td><td>manufacturer</td><td>原薬の製造業者の名稱</td><td>My supplier</td></tr></tbody></table>	要素	属性	説明／指図	例	<m3-2-s-drug-substance>	substance	1 つの原薬の名稱	Acetaminophen		manufacturer	原薬の製造業者の名稱	My supplier	該当箇所 改正後
要素	属性	説明／指図	例																								
<m3-2-s-drug-substance>	Substance	1 つの原薬の名称	acetaminophen																								
	Manufacturer	原薬の製造業者の名称	my supplier																								
要素	属性	説明／指図	例																								
<m3-2-s-drug-substance>	substance	1 つの原薬の名稱	Acetaminophen																								
	manufacturer	原薬の製造業者の名稱	My supplier																								
複数の原薬、製造業者および製剤がある場合の手引きの手引き	Page 6-12 以下は、2 つの原薬に関する情報と提出する場合のインスタンスの当該セクションの例である。ここでは原薬の一方は、2 つの製造業者から提供されるものとする。	Page 6-15 以下は、2 つの原薬（アセトアミノフェンおよびコデイン）に関する情報を提出する場合のインスタンスの当該セクションの例である。ここでは原薬の一方は、2 つの製造業者から提供されるものとする。	該当箇所 改正後																								
	Page 6-12 <m3-2-s-drug-substance substance = "acetaminophen" manufacturer = "my supplier">	Page 6-15 <m3-2-s-drug-substance substance = "acetaminophen" manufacturer="My Supplier">	該当箇所 改正後																								

章・項	頁	改正前		改正後	
		該當箇所	該當箇所	該當箇所	該當箇所
	Page 6-12	checksum = " <u>e854d3002c02361fe54be926fd973401</u> "		Page 6-15	checksum = "b002e4544c0236fe54be926ae777012"
	Page 6-12	<title> <u>acetaminophen my supplier data</u> </title>		Page 6-15	<title>Acetaminophen - My Supplier Data</title>
	Page 6-12	<m3-2-s-drug-substance substance = " <u>acetaminophen</u> " manufacturer = " <u>bulk company 2</u> ">		Page 6-15	<m3-2-s-drug-substance substance="Acetaminophen" manufacturer="Bulk Company 2">
	Page 6-12	checksum = " <u>e854d3002402a61fe54be926fd973401</u> "		Page 6-15	checksum = "0000cdfa05b1e995188057150414a783"
	Page 6-12	<title> <u>acetaminophen company 2 data</u> </title>		Page 6-15	<title>Acetaminophen - bulk company 2 data</title>
	Page 6-12	<m3-2-s-drug-substance substance = " <u>codeine</u> " manufacturer = " <u>drug company 2</u> ">		Page 6-15	<m3-2-s-drug-substance substance="Codeine" manufacturer="Drug company 2">
	Page 6-12	checksum = " <u>e854d3002c02461fe54be926fd973401</u> "		Page 6-15	checksum = "f555a3234ff65623fe54be926ee435354"

章・項	頁	改正前		改正後	
		該当箇所	該当箇所	該当箇所	該当箇所
Page 6-12	Page <title>codeine data</title>	Page 6-15	Page <title>codeine- drug company2 data</title>		
Page 6-13	複数の製剤がある場合は、<m3-2-p-drug-product>要素に用意されている属性を用いることにより、申請する製剤名と剤型の特有の組み合わせを記述することができます。		複数の製剤がある場合は、<m3-2-p-drug-product>要素に用意されている属性を用いることにより、申請する製剤名と剤型の特有の組み合わせを記述することができます。現在これらの属性について標準的な用語の一貫性は存在せず、申請者はこれらの属性の値が申請ライフルの間に容易に変更されることのないよう、慎重に表記を選ぶべきである。 現在これを達成する唯一の方法は、不適切な属性値を持つリーフ要素をすべて削除し、これらのファイルのための変更した属性値を持つ新しいリーフ要素を提供することである。申請者はこれらの属性値を変更する前に、変更が適切かどうか、またその対応方法について地域の規制当局に相談すること。以下の表に3.2.Pにおけるこの属性の使い方を示す。	Page 6-15	

要素	属性	説明／指図	例	要素	属性	説明／指図	例
<m3-2-p-drug-product>	productn	1つの製品の名	wonder drug	<m3-2-p-drug-product>	productn	1つの製品の名	wonder drug
	ame	称			ame	称	
	dosageform	その製剤の剤型	Tablet:5 mg		dosageform	その製剤の剤型	Capsule
	nm	ヒ力価			nm		
	manufacturer	原薬の製造業者	Company A		manufacturer	原薬の製造業者	Company A
		の名称				の名称	

表 6-11

章・項	頁	改正前		該当箇所	改正後	
		該当箇所	該当箇所		該当箇所	該当箇所
Page 6-13	以下は、2つの製剤に関する情報を提出する場合のインスタンスの当該セクションの例である。	Page 6-15	以下は、2つの製剤（カプセルおよび錠剤）に関する情報を提出する場合のインスタンスの当該セクションの例である。	例6-4B	以下は、2つの製剤（カプセルおよび錠剤）に関する情報を提出する場合のインスタンスの当該セクションの例である。	該当箇所
Page 6-13	<m3-2-p-drug-product product-name = "wonder drug" dosageform="capsule-5mg">	Page 6-16	<m3-2-p-drug-product product-name ="Wonder drug" dosageform="Capsule" manufacturer="Company A">	該当箇所	該当箇所	該当箇所
Page 6-13	checksum "e854d3002c02a61fe5cb6226fd973401"	Page 6-16	checksum ="E27cd9ee659d8acf7baab10cc753d733c"	該当箇所	該当箇所	該当箇所
Page 6-13	<title>wonder_drug_capsule_product_information</title>	Page 6-16	<title>Wonder drug capsule product information</title>	該当箇所	該当箇所	該当箇所
Page 6-13	<m3-2-p-drug-product product-name = "wonder drug" dosageform="tablet-5mg">	Page 6-16	<m3-2-p-drug-product product-name ="Wonder drug" dosageform="Tablet" manufacturer="Company A">	該当箇所	該当箇所	該当箇所
Page 6-13	checksum = "e854d3002c02a61fe5cb6226fd973401"	Page 6-16	checksum ="7490d74c3d5e442ad57daaf55253eb16"	該当箇所	該当箇所	該当箇所
Page 6-13	<title>wonder_drug_tablet_product_data</title>	Page 6-16	<title>Wonder drug tablet product data</title>	該当箇所	該当箇所	該当箇所

複数の原薬、製
造業者および製
剤がある場合の
手引き